令和

年度

年間授業計画

教科

難波

地歴公民 2

教科:

地歷公民 科 目: 日本史演習 α

FG組

単位数:

単位

第 2 学年 対象学年組:

> 教科担当者: A組 難波 BC組 難波

使用教科書: 日本史探究 実教出版

教科

地歷公民

【知

識 及 び 技 能 】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や離資料から様々な情報を適切かつ効果的に関べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察し、社会に見られる限題の祭決に向けて精想する力、考察・精想したことを効果的に説明し、顕論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

地理や歴史に関わる諸事象について、課題を保決する態度を養い、多面的・多角的な考察を選して国民としての自覚、国土や歴史に対する景情、他国を尊重することの大切さについて自覚を深める。

科目

日本史演習 α

の目標:

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】 養う。

【学びに向かう力、人間性等】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、主体的に探究する態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについての自覚を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	能	配当時数
単 元 1 日本文化のあけぼの	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成,原始社 会の特色を理解させる。	旧石器時代・縄文時代・弥生時代	黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成,原始社会の特 色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	5
環境への適応と文化の形成について, 多面的・多角的 に考察し, 表現させる。	教科書・資料集	黎明期の日本列島の変化に着目して、原始社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現している。)		0
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
黎明期の日本列島の変化に着目して,原始社会の特色 について多面的・多角的に考察し,時代を通観する問 いを表現させる。	パワーポイント	旧石器時代から弥生時代について, 課題を主体的に追究, 解 決しようとしている。				
単 元 2 ヤマト政権の成立と古墳文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。			\dashv	
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に、古代の 政治・社会や文化の特色を理解させる。	国家の形成	国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に, 古代の政治・ 社会や文化の特色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
小国の形成と連合、古代の国家の形成過程について、 多面的・多角的に考察し、表現させる。	教科書・資料集	小国の形成と連合、古代の国家の形成過程について、多面 的・多角的に考察し、表現している。	0	0	0	9
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について、課題を主体的に探究しようとしている。				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						
単 元 3 ヤマト政権の成立と古墳文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に、古代の 政治・社会や文化の特色を理解させる。	古墳文化の成立	国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に、古代の政治・ 社会や文化の特色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
小国の形成と連合、古代の国家の形成過程について、 多面的・多角的に考察し、表現させる。	教科書・資料集	ヤマト政権の展開や、渡来人による文化に着目して、古墳時 代の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。	0	0	0	6
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象につい て、課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について、課題を主体的に探究しようとしている。				
単 元 4 律令国家の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代 の政治・社会や文化の特色を理解させる。	古代国家の形成	律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】		0		
古代の国家の形成過程について、多面的・多角的に考	教科書・資料集	律令国家形成期の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。	0		0	5
察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期を表現させる。				1		
察し,歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期を表現	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期を表現させる。		【学びに向かう力、人間性等】 律令政治の導入と、それにともなう社会の変化について、課題を主体的に探究しようとしている。				

令和

年度

年間授業計画

教科

地歴公民

2

教科:

地歷公民

科 目:

日本史演習 α

単位数:

単位

第 2 学年 対象学年組: 教科担当者: A組 難波 BC組 難波 FG組 難波 使用教科書: 日本史探究 実教出版

教科

地歷公民

【知

識 及 び 技 能 】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や離資料から様々な情報を適切かつ効果的に関べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察し、社会に見られる限題の祭決に向けて精想する力、考察・精想したことを効果的に説明し、顕論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

地理や歴史に関わる諸事象について、課題を保決する態度を養い、多面的・多角的な考察を選して国民としての自覚、国土や歴史に対する景情、他国を尊重することの大切さについて自覚を深める。

科目

日本史演習 α

の目標:

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】 養う。

【学びに向かう力、人間性等】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、主体的に探究する態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについての自覚を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
単 元 5 律令国家の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代 の政治・社会や文化の特色を理解させる。	奈良時代	律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に, 古代の政治・社会や文化の特色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	4
古代の国家の形成過程について、多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期を表現 させる。	教科書・資料集	律令国家形成期の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。			Ŭ	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
律令政治の導入と、それにともなう社会の変化について、課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	律令政治の導入と、それにともなう社会の変化について、課題を主体的に探究しようとしている。				
単 元 6 律令国家の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代 の政治・社会や文化の特色を理解させる。	飛鳥・白鳳・天平文化	律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に, 古代の政治・社会や文化の特色を理解している。		0		
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
古代の国家の形成過程について、多面的・多角的に考 察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期を表現 させる。	教科書・資料集	律令国家形成期の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。	0		0	5
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
律令政治の導入と、それにともなう社会の変化について、課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	律令政治の導入と、それにともなう社会の変化について、課題を主体的に探究しようとしている。				
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						
単 元 7 古代の国家・社会の変容	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解させる。	平安前期の政治と文化	貴族政治の展開, 平安期の文化, 地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】		0		
古代の国家・社会の変容について、多面的・多角的に 考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など を表現させる。	教科書・資料集	古代の国家・社会の変容について、多面的・多角的に考察 し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを表現して いる。	0		0	10
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
平安時代の国家・社会の変容について、課題を主体的 に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	平安時代の国家・社会の変容について、課題を主体的に探究しようとしている。				
単 元 8 古代の国家・社会の変容	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解させる。	摂関政治の成立	貴族政治の展開,平安期の文化,地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
古代の国家・社会の変容について、多面的・多角的に 考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など を表現させる。	教科書・資料集	古代の国家・社会の変容について、多面的・多角的に考察 し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを表現して いる。	0	0	0	16
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
平安時代の国家・社会の変容について、課題を主体的 に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	平安時代の国家・社会の変容について, 課題を主体的に探究 しようとしている。				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						

令和

年度

年間授業計画

教科

地歴公民

2

教 科:

地歷公民

科 目:

日本史演習 α

単位数:

単位

第 2 学年 対象学年組:

教科担当者: A組 難波 BC組 難波 FG組 難波

使用教科書: 日本史探究 実教出版

教科

地歷公民

【知

識 及 び 技 能 】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や賠責料から様々な情報を適切かつ効果的に関べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察し、社会に見られる課題の解決に向けて構想する力、考察・機器したことを効果的に説明し、顕論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

海海や原史に雇わる第事念について、簡要を保決する論席を等い、冬面的・冬角的な考察を通して国民としての自覚、国土や原史に対する季情、他国を基置することの大切さについて自覚を理める。

科目

日本史演習 α

の目標:

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的 条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えると ともに、諸資料から我が国の歴史に関する情報を調べ まとめる技能を身に付けるようにする。 おり、横腿する力を、 考察、構想したことを説明したり、議論する力を、 考察、構想したことを説明したり、議論する力を 考察、構想したことを説明したり、議論する力を 養う。

【学びに向かう力、人間性等】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、主体的に探究する態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国を尊重することの大切さについての自覚を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
単 元 9 古代の国家・社会の変容	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。			\blacksquare	
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
律令体制の再編と変容。古代の社会と文化の変容を理 解させる。	国風文化	貴族政治の展開,平安期の文化,地方支配の変化や武士の出現などを基に,古代の社会と文化の変容を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				2
古代の国家・社会の変容について、多面的・多角的に 考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など を表現させる。	教科書・資料集	古代の国家・社会の変容について、多面的・多角的に考察 し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを表現して いる。	0	0		_
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
平安時代の国家・社会の変容について, 課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	パワーポイント	平安時代の国家・社会の変容について、課題を主体的に探究 しようとしている。				
単 元 10 荘園公領制の成立と院政	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	· 指導事項	【知識及び技能】		0		
黄族政治の変容と武士の政治進出,土地支配の変容な	土地制度の変容と武士の登場	貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基 に、古代から中世への時代の転換を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	- - 教材	【思考力・判断力・表現力】				
古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に 考察し、表現させる。	教科書・資料集	時代の転換に着目して、中世の特色について多面的・多角的 に考察し、時代を通観する問いを表現している。	0		0	
【学びに向かう力、人間性等】	 ・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
時代の転換に着目して、中世の特色について多面的・ 多角的に考察し、時代を通観する問いを表現させる。	パワーポイント	貴族政治の変容や武家政権の成立、当該期の世界との関わり について、課題を主体的に探究しようとしている。				
単 元 11 中世の国家・社会の展開	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				+
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解させる。	金倉幕府の成立	武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】		0		4
公武関係の変化に着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の展開について、多面的・多角的に考察し、 表現させる。	教科書・資料集	中世の国家・社会の展開について、多面的・多角的に考察 し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを表現して いる。	0		0	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
武家政権の成立と展開、鎌倉時代の産業・文化、公武 関係の変化などについて、課題を主体的に探究しよう とする態度を養う。	パワーポイント	武家政権の成立と展開,鎌倉時代の産業・文化,公武関係の 変化について,課題を主体的に探究しようとしている。				
単 元 12 中世の国家・社会の展開	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
武家政権の成立と展開,産業の発達,宗教や文化の展開などを基に,武家政権の伸張,社会や文化の特色を理解させる。	鎌倉時代の諸産業の発達	武家政権の成立と展開,産業の発達,宗教や文化の展開などを基に,武家政権の伸張,社会や文化の特色を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	l
公武関係の変化に着目して、主題を設定し、中世の国 家・社会の展開について、多面的・多角的に考察し、 表現させる。	教科書・資料集	中世の国家・社会の展開について、多面的・多角的に考察 し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを表現して いる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
武家政権の成立と展開、鎌倉時代の産業・文化、公武 関係の変化などについて、課題を主体的に探究しよう とする態度を養う。	パワーポイント	武家政権の成立と展開,鎌倉時代の産業・文化,公武関係の 変化について,課題を主体的に探究しようとしている。				
定期考査(学年末考査)/返却と解説						